



各 位

平成 17 年 6 月 17 日

会 社 名 株式会社富士テクノサービス
代 表 者 名 代表取締役 高井 男
(コード番号 2336)
問い合わせ先
役 職 氏 名 取締役副社長 原田 久仁子
電 話 046-250-1666

通期業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせの一部訂正

平成 17 年 5 月 31 日に開示しました「通期業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」の記載内容について一部訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

「平成 17 年 3 月期決算短信（非連結）」の訂正に伴い、訂正するものであります。

2. 訂正の箇所・内容

訂正箇所には下線を付しております。

1. 第 29 期業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

訂正前

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	2,100,000	5,000	3,000
今回修正（B）	<u>2,071,806</u>	<u>201</u>	<u>40,044</u>
増減額（B - A）	<u>28,194</u>	<u>4,799</u>	<u>43,044</u>
増減率（％）	<u>1.3</u>	<u>96.0</u>	
前期実績（平成 16 年 3 月期）	1,693,873	65,644	90,006

訂正後

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	2,100,000	5,000	3,000
今回修正（B）	<u>2,059,036</u>	<u>35,727</u>	<u>57,103</u>
増減額（B - A）	<u>40,964</u>	<u>40,727</u>	<u>60,103</u>
増減率（％）	<u>2.0</u>		
前期実績（平成 16 年 3 月期）	1,693,873	65,644	90,006

2. 修正の理由

訂正前

売上高につきましては、技術者派遣事業において自動車、家電、精密機器等好調業種への派遣増加により 1,409,137 千円（前年比 34.3%増）、デジタルエンジニアリング事業において堅調な受注により 547,356 千円（前年比 15.0%増）となりましたが、ソリューション事業の CAD システム等販売において 3 次元モデリングシステムの販売が新規顧客獲得に苦戦したことにより 115,312 千円（前年比 31.6%減）となったため、若干の下方修正となりました。

訂正後

売上高につきましては、技術者派遣事業において自動車、家電、精密機器等好調業種への派遣増加により 1,409,137 千円（前年比 34.3%増）、デジタルエンジニアリング事業において堅調な受注により 547,356 千円（前年比 15.0%増）となりましたが、ソリューション事業のCADシステム等販売において3次元モデリングシステムの販売が新規顧客獲得に苦戦したことにより 102,542 千円（前年比 60.8%減）となったため、若干の下方修正となりました。

3. 特別損失の内容

訂正前

(1) 前期に過大に計上した売上高に関する修正	26,129 千円
(2) 前期に属する当期計上の賞与手当に関する修正	17,720 千円
(3) 前期に償却すべきであった長期前払費用（借入金保証料）の償却	1,825 千円
(4) 前期以前に費用処理すべきであった入会金（保養所施設入会金）の償却	1,500 千円
(5) ゴルフ会員権に対する貸倒引当金繰入額	2,475 千円
(6) ゴルフ会員権の評価損	750 千円

訂正後

(1) 前期に過大に計上した売上高に関する修正	28,779 千円
(2) 前期に属する当期計上の賞与手当に関する修正	17,720 千円
(3) 前期に償却すべきであった長期前払費用（借入金保証料）の償却	1,825 千円
(4) 前期以前に費用処理すべきであった入会金（保養所施設入会金）の償却	1,500 千円
(5) ゴルフ会員権に対する貸倒引当金繰入額	2,475 千円
(6) ゴルフ会員権の評価損	750 千円
(7) <u>投資有価証券評価損</u>	<u>3,347 千円</u>

以上